

平成21年（2009年）第1回市議会定例会本会議（3月25日）

総務常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、総務常任委員会に付託されました議案第21号中付託部分、第27号、第32号から第37号まで、第51号及び第52号の以上10件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、3月6日、11日、13日及び17日の4日間会議を開き、所管部門ごとに案の説明を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第21号平成21年度横須賀市一般会計予算中付託部分は、市民表彰式の開催方法、近代化遺産図面集の配付先、広告掲載料単価の決定方法、メンタル相談員とこころの相談員の業務内容及び相談件数、指定管理者サービスの検証の必要性、政策法務委員会のメンバー構成及び検討内容、投票所のバリアフリー化、選挙公報作成期間、定住促進事業のPR方法、ファーストマイホーム応援制度補助金の内訳及び効果、軍港めぐりに対する評価及び今後の方針、地方分権及び広域連携事業のさらなる推進、国有提供施設等所在市町村助成交付金に対する本市の評価、横須賀の歴史に関するシンポジウム及び（仮称）よこすか検定の事業計画、臨時財政対策債新規発行の制限、下水道事業会計負担金・補助金における平準化債の抑制、不明水処理費の一般会計予算計上、公用車リースの費用対効果、コミュニティセンターにおける警備委託の内容、多重債務特別相談会の相談体制及び市民への周知方法、住民基本台帳カードの発行状況、地域窓口サービス業務非常勤化の影響、男女共同参画推進のための取り組み、相談結果の政策への反映、消費者行政の統括窓口、職員削減による財政上の効果についてであります。

議案第33号職員定数条例中改正については、消防職員6人減の根拠についてであります。

議案第36号文化会館条例中改正については、はまゆう会館多目的室使用料徴収に伴う指定管理料への影響についてであります。

議案第51号芸術劇場の指定管理者の指定については、指定管理者指定の審査方法及び審査委員会の委員構成、民間公募の可能性についてであります。

次いで、討論において、一柳 洋委員から「議案第21号中付託部分について、税金を預かり行政サービスを行う各部におかれては、今必要な事業は何か、無駄のないよう常に厳しいチェックを行い、また補助金については、公平、公正、公益性の原点に立ち予算執行されるよう要望し、賛成する」旨の意見があり、採決の結果、議案第27号、第32号、第34号から第37号まで、第51号及び第52号の以上8件は全会一致で、議案第21号中付託部分及び第33号の以上2件は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。